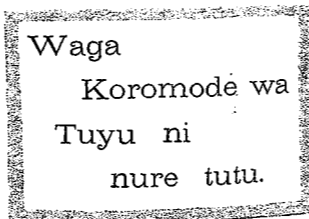


日本文化の窓としての百人一首—あなたには窓からどんな景色が見えますか—

同志社女子大学 吉海直人



1、「小さな百人一首」

①百人一首はたった和歌百首のちっぽけな歌集(私撰集)

②しかも自作ではなく編纂物ということで、作品として軽視されている?

☆それにもかかわらず百人一首には大きな力が潜んでいる 小さいからこそ広い!

2、「百人一首の大きな力」

③勅撰集のエッセンスということで平安和歌の入門書として長く重宝されてきた

源氏・伊勢・古今と合わせて四大テキスト形成 注釈書の版種も最大級!

④500年以上の守備範囲を有することで、和歌の流れが俯瞰できる便利さもある

⑤百人の歌人が含まれているので、自ずから平安朝の歴史・文学史も俯瞰できる

時代順の排列は秀歌撰とは異なる 天皇の存在は平安朝の歴史を想起させる

平安時代のモニュメント 王朝文化への憧憬が籠められている?

⑥仮名書きということで、江戸時代には書道手本としても広く用いられた

尊円流(御家流)・光悦流・近衛流・松花堂流・定家様から最近の書家まで

⑦恋歌が多いということで、江戸時代には女子用往来(教科書)として用いられた

「いろは」の次に百人一首を学ぶ 合綴本・頭書本の版種最大級

⑧江戸時代にかるたと融合することで、遊びと学びが一体化し、大衆にまで浸透した

「かるたは器」、何でも載せられる 源氏・伊勢・古今・三十六歌仙・自讃歌・漢詩

ただしほとんどダイジェスト もともと小品だった百人一首は丸ごと百人一首

歌かるたは上の句を聞いて下の句札を取る高度な頭脳ゲーム

歌を覚えていないと遊べない →貝覆との最大の違い!

女子の教養だったことで、かるた遊びがスムーズにできた(奇跡的な相性の良さ)

かるた取りとして大衆化したのは百人一首だけ 百人一首かるたの一人勝ち

☆百人一首の知名度には付加価値がある 日本のマザーグース?

浮世絵・落語・もぢり・川柳・衣装・占い・異種百人一首などなど

いかにその価値を現代に生かすかが課題 研究材料だけではもったいない

3、「国際化に向けて」 百人一首は日本文化を世界に発信する国際親善大使!

⑨かるたはヨーロッパ(ポルトガル)から伝来し、それが日本的な歌がるたとなり、

そしてヨーロッパへ逆輸入された →かるたを通しての文化交流も可能!

⑩日本のアニメ文化の一環として「ちはやふる」が世界50ヶ国で放映されている

⑪マンガを通して競技かるたに興味を抱き、さらに百人一首に向うという道筋

☆あなどれないかるたの真相(丸ごと百人一首)

→古文(歴史仮名遣い)のままでの競技 他に類を見ない日本文化の伝播

明治37年の競技用「標準かるた」以降「総ひらがな」かるた

漢字がないので日本語学習の初心者でもひらがなさえ覚えれば参加できる

◎外国人が日本の古い和歌を百首も暗記してくれることがどんなにすごいことか!

⑫日本で今必要なのは、かるたの博物館か

→時雨殿(小倉百人一首の殿堂)のホームページに所蔵かるたをアップ

⑬百人一首の翻訳 かるたと翻訳が国際化のカギ

ディキンズは明治以前(1865年)に翻訳 日本文化をイギリスに紹介

それ以来30回も繰り返し英訳され続けている そんな作品は他にない

英訳から仏訳・独訳を含む他言語に間訳(再訳) *ウェイリーの源氏物語訳

それと平行して日本語から他言語への直接訳が望まれる

⑭研究者がやるべきことは信頼できる百人一首の解説本を提供すること

◎これから必要なのは百人一首そのものの訳よりもかるたに関する訳か

そうすると研究者の出番はない?

⑮和歌における修辞法をいかに翻訳するか(翻訳とは別の問題か)

4、「国際化の問題点」 すべては国文学の視野が狭いことに起因する!

I かるたは日本文学の研究対象とはなっていない 領域の壁がネック

研究者とかるたの間の深い溝 百人一首に付帯するものはすべて研究の対象!

II 百人一首も日本文学の研究対象としてはマイナー(専門の研究者不在)

III 外国人研究者が関心を有する歌仙絵や歌意図の研究も遅れている

百人一首だけでなく三十六歌仙・時代不同歌合の歌仙絵との比較も必要

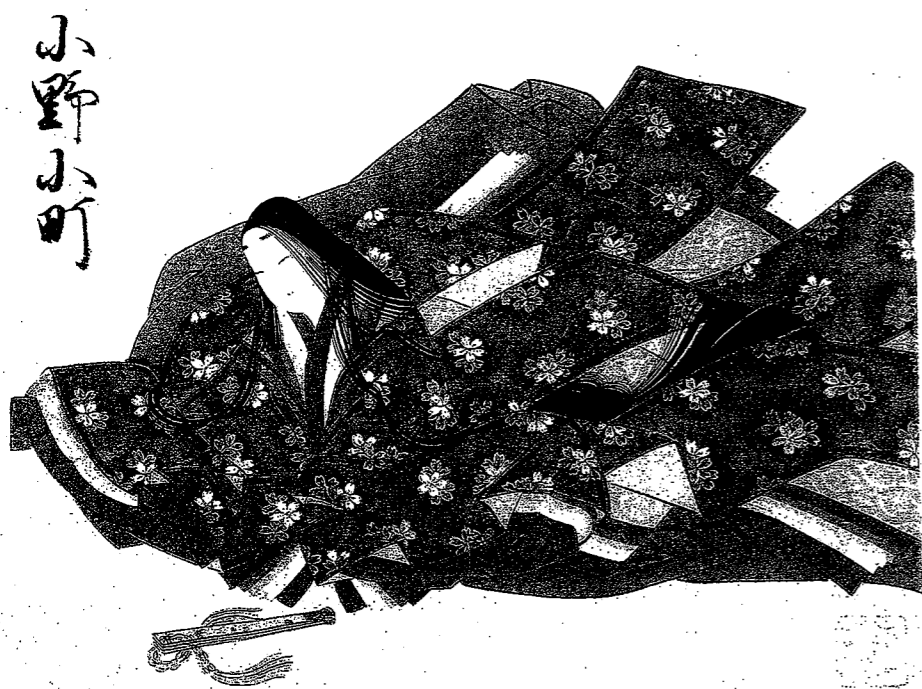
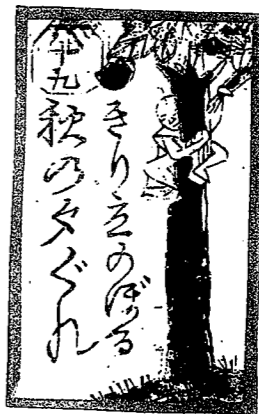
膨大な歌仙絵資料の収集・公開も手付かずに近い状態

IV 外国人研究者との共同研究も行われていない

V 百人一首研究に来日する留学生の指導体制も整っていない 指導者も不足

百人一首での学位取得は難しい ましてかるたでは途方に暮れる

★吉海直人著『百人一首の正体』(角川ソフィア文庫)2016年10月新発売!



小倉百人一首殿堂 時雨殿 しょうぐでん

京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町11
☎075-882-1111

図 JR山陰本線嵯峨嵐山駅→徒歩約15分
京福電鉄嵐山本線嵐山駅→徒歩約5分
阪急電鉄嵐山線嵐山駅→徒歩約15分
開10時～17時(最終入館16時30分)
休月曜日(祝日の場合は翌平日休館)、
年末年始

<http://www.shigureden.or.jp/>